

## 令和2年 第1回 教育委員会定例会議事録

招集日時 令和2年1月29日（水曜日）午前10時開会／午前10時40分閉会

招集場所 加賀市民会館3階 15会議室

教育長 山田利明

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子

会議列席者 梶谷事務局長、越中谷次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、宮下生涯学習課長、新家中央図書館長、  
柏田山中図書館長、宮本教育総合支援センター所長、喜多スポーツ推進課長、山下教育庶務課長補佐

令和2年第1回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 今年、第1回目の教育委員会定例会となります。あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年は大変雪が少なく、白峰の雪だるま祭りが中止になりましたが、学校行事でもいろいろ苦労しています。一里野へスキー合宿に行く予定ですが、どうなるかなど。いろんな雪の關係の行事が中止または見直しとなって、学校の方では子ども達の元気が少しなくなるかと予想はしているのですが、このままでいくと心配されるのは、夏の水不足ですね。山にストックがないということで、またいろんな支障をきたすのではないかと心配しております。

併せてコロナウィルスですが、人間の間で感染がもう起こっているということで、はじめはインフルエンザより軽いだろと言われていたのですが、非常に危機感というか、世界中でひどい状況になりつつあります。加賀市のほうにもくる可能性もありますし、学校のほうに影響を及ぼさなければいいと、ちょっと高めの管理をしていかなければいけないと思っております。

あとは今週の月曜日に篠原委員も参加されましたが、ふるさと検定の表彰式がありました。これは教育委員会に直接関係はありませんが、教育委員会の方でもふるさと学習というのは非常に大切であると位置づけて取り組んでおります。ふるさと検定のほうも盛り上がり、学校教育のほうではもういっぱいなので、子ども達が参加しやすいような、土曜日日曜日に子ども達がそちらへ向かうような仕掛けができないかと考えているところです。課題が山積みでいろいろとあるのですが、ひとつひとつ良い方法がないか考えながら今年も進んでいけたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

それではさっそく議事に入っていきたいと思ひます。

本日の審議事項はございません。

報告第1号、高校進学に関するアンケート調査の実施について、越中谷次長お願ひいたします。

- 報告第1号 高校進学に関するアンケート調査の実施について  
越中谷次長 資料に基づき説明

○山田教育長 具体的な調査用紙については添付はしてありませんが、だいたいの内容はそういうこととなります。

○越中谷次長 追加になります。2月17日に集約がされて、2月中には集計ができると思いますので、3月定例会では結果の報告はできるかと思います。もし2月定例会に間に合えばそことご報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。

○山田教育長 これについて何か御意見、御質問ございませんか。

○佐野委員 集計したものは、そのあとに参考に使われたりするのですか。

○山田教育長 越中谷次長、お願いします。

○越中谷次長 1月半ば頃に市内の公立高校3校の校長先生と市長、教育長、事務局長、自分と少し話をする機会がありまして、高校のほうではどんなニーズがあるか、市のほうでどんなサポートができるか、少し話し合いをさせていただきました。具体的にこのあと何ができるかというところは、こちらのアンケートを元に参考になるものがあれば、すべてマッチして実際の施策に活かせるかというのはわかりませんが、良い案があれば入れていきたいと考えています。調査費等の予算もつけてはありますが、具体的に何をやるというところまでまだいっていないので、その参考にしたいと考えています。

○山田教育長 3年くらい前は4割くらいが市外のほうに進学をしていたのが、今は逆に4割が加賀市になっており、ちょっと進み方が早いので、原因をしっかりと探りたいということです。

他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第2号、クラウドファンディング型ふるさと納税の募集期間の延長について、宮下課長からお願いいたします。

- 報告第2号 クラウドファンディング型ふるさと納税の募集期間の延長について  
宮下課長 資料に基づき説明

○山田教育長 昨年は災害も多かったもので、その災害の被災地にふるさと納税をされる方が多いということで、流れが昨年度と違うかということもあります。

これについて何か御意見、御質問ございませんか。

○山下委員 昨年もこの継続型について質問をさせていただいたと思いますが、今回は1,000万円から2,000万円に上がっております。現時点で見ると、昨年は129名の支援者で、本年が119名の支援者でほぼ同じですので、伸びしろがあるのかどうかというのが気になります。ただ延ばしてもなにかしらアピールしないと、これは集まることはないと思いますので、その辺で、何か具体的なものがあればお願いします。

○山田教育長 宮下課長、お願いします。

○宮下課長 ご寄付いただいた金額については、昨年くらいは届きそうかという見込みはあるのですが、このあと引受元でもある「みんなのコード」と協力して、SNS等でご寄付を発信していくというようなことも今考えておりますし、そのあたりは進めていきたいと思っております。

○山下委員 これは意見になりますけれども、このふるさとチョイスのホームページ等々でいろいろ調べていて、継続的なものはほぼないわけですね。継続的なもので成功しているのは墨田区の美術館で、第20段になっていきますけれども、たぶん第3段、第4段と続けていくのではないかと思いますけれども、これを見てみるとちょっとテーマが漠然としているので、今年は

これをやりますとか、ひとつずつテーマを絞ったほうが集まるのではないかと、これは私の意見ですので、参考にしていただければと思います。

○宮下課長 ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第3号、中央図書館・山中図書館の新春企画について、新家館長と柏田館長からお願いいたします。

- 報告第3号 中央図書館・山中図書館の新春企画について
  - 新家館長 資料に基づき説明
  - 柏田館長 資料に基づき説明

○山田教育長 今年初めての試みだったということでございます。

これについて何か御意見、御質問ございませんか。

○篠原委員 私はいつも図書館を利用させていただいておりますけれども、中央図書館におみくじがあると聞きまして素晴らしいことをやっていらっしゃると思いました。県内各地でもいろんなところでいろんな取組みがなされて、子ども達や大人の図書館利用が進んでいるということで、これも職員の皆さんの御努力のおかげだと本当に敬服いたします。今、山中図書館のおみくじガチャの人数は82名とお知らせいただきましたけど、できればこれによって今月、従来と比べてこれだけ本の貸し出し数が増えたとか、目に見えてわかるものがありましたらぜひ教えていただきたいです。

○山田教育長 新家館長、お願いします。

○新家館長 中央図書館で1月11日から始めて26日までの貸し出し冊数を、前年度の数値と比べてみた結果、トータルで1,090冊増えていました。ですから、効果はみられたのかということを感じました。

○山田教育長 柏田館長、お願いします。

○柏田館長 山中図書館ですが、1月5日から1月12日の間ですが、1日平均で30冊ほどでしております。昨年が1,739冊のところ、今年度は1,946冊に増えたということです。

○山田教育長 成果はあったということですね。他、ございませんか。

○山下委員 山中図書館のほうですが、テーマを決めて書名を出さずに貸し出すというのが、私は篠原先生と違って図書館離れが激しい人間でございまして、そういうテーマがあると、こんな本があるのかと借りたい気分になると思うので、例えばこういうことを通年企画にするとか、もし検討いただければ、図書館に行こうかという気になるかなと思いますので、御参考にさせていただければと思います。

○山田教育長 年始めだけではなくてということですね。他、ございませんか。

○棟委員 中央図書館は去年と比べて1,090冊増えたのですか。

○山田教育長 新家館長、お願いします。

○新家館長 1月11日から26日の15日間で1,090冊、1日あたりに平均すると去年よりも73冊増えていました。

○棟委員 去年はどのくらいだったのですか。

○**新家館長** 例えば去年と同じ日曜日だと、1日で744冊だったものが、今年は1,146冊の貸し出しがありました。

○**山田教育長** かなり成果があったということですね。他、ございませんか。

○**佐野委員** 5冊以上借りられた方はどれくらいの期間借りることができるのですか。

○**山田教育長** 新家館長、お願いします。

○**新家館長** 図書館の本の貸し出しの返却期限は2週間になります。本は10冊まで借りることができて、他に雑誌も借りられます。

○**山田教育長** 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第4号、かがく宇かん公開研究会の開催結果について、小茂出課長からお願いいたします。

- 報告第4号 かがく宇かん公開研究会の開催結果について  
小茂出課長 資料に基づき説明

○**山田教育長** 昨年に続いて第2回目ということで行われました。去年は場所が片山津地区会館だったのですが、今年の中谷宇吉郎の生誕120年ということで、生誕の地であるこの場所で行われました。内容は一言で言うのは本当に難しいのですが、科学者とテクノロジーを持った人たちと芸術家が合流するサロンみたいなものから、新しいものを生み出せるような、そんな場所にしていきたいということだったかと思います。

これについて何か御意見、御質問ございませんか。よろしいですか。今後もおそらく続いていくということになります。

以上で報告事項は終わりました。

その他に入りたいと思います。G I G Aスクール構想について、小茂出課長からお願いいたします。

- G I G Aスクール構想について  
小茂出課長 資料に基づき説明

○**山田教育長** 5年の間の事業にのらないと補助金もなくなり、取り残されてしまうのではないかと思います。かなりの額の補助が出るということですが、今の説明にありましたように、端末機のことに関しては市単独ではなくて石川県でまとめて取り扱うということなので、石川県の説明会があつてから前に進むということです。市としてはそれにのるという方針で進めますが、具体的には石川県の説明があつてから動き出すということでございます。そういう動きがあるということを知っていただきたいということです。

これについて何か御意見、御質問ございませんか。

○**篠原委員** 端末機の補助が4万5千円、これは子ども達一人当たりの端末を整備するときに、例えばパソコンが10万円だったら、そのうちの4万5千円を整備してくれるという意味で捉えていいですか。

○**山田教育長** 小茂出課長、お願いします。

- 小茂出課長 はい、その通りでございます。例えばパソコンを5万円で買ったなら4万5千円は補助を受けるということです。メーカー各社がこの事業にのっかろうと4万5千円に近い機種を開発していると聞いております。
- 山田教育長 子どもが使って、落としても壊れないような、立ち上げもスムーズにできるような、授業に使いやすいものをメーカーは開発しています。
- 篠原委員 ハードディスクはなかなか立ち上げにくいですし、何かに特化したものにならないと、あれもこれもできるものになってくると、値段も高くなってしまいますので、できるだけ4万5千円に近い額のもので出していただくと大変有難いですね。ぜひ進めてください。よろしく願いいたします。
- 山田教育長 他、ございませんか。
- 疎委員 ランニングコストの方がかかるような気がしますけど。整備を低く抑えると書いてありますけど、クラウドってそちらのほうがかかるみたいな気がします。
- 山田教育長 小茂出課長、お願いします。
- 小茂出課長 ランニングコストに関しましては、例えばネットワークに関してはWi-Fiでパソコンを繋げますので、通信料は1社だけです。パソコンに関してはクラウドで繋がりますので、基本的にはソフトは無料のものが入っている、そこに付加価値を付けていくことで月いくらか発生しますが、そこはまだ詳しくは決めておりません。
- 山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。このような方向で市の方は進めていくということでご理解いただければと思っております。
- それではその他の2番目、加賀温泉郷マラソン2020の参加申込状況について、喜多課長からお願いいたします。

● 加賀温泉郷マラソン2020の参加申込状況について  
喜多課長 説明

- 山田教育長 申し込み状況は順調だということでございます。
- きのう、ラジオを聴いていましたら、スポーツ推進課の松木さんがラジオに出演していて、締め切りがあと少しですよと宣伝されていまして、また申し込みがたくさん増えるのではないかと思います。また4月19日は大変ですが、よろしく願いいたします。
- これについて何か御意見、御質問ございませんか。来月にまた正確な人数を報告させていただきたいと思っております。
- ではその他のその他で、この際ですから何かございますか。
- 篠原委員 先ほど、教育長からの御挨拶でもありましたけれども、いま中国で流行っているコロナウィルスについて、文部科学省から注意しなさいと通達があったと思っております。それと加賀市の今のインフルエンザの状況はどうなっているのか、わかればお教えてください。
- 山田教育長 越中谷次長、お願いします。
- 越中谷次長 一時期、インフルエンザで学級閉鎖とかが続いたのですが、一番最近で東和中学校のほうで聞いているところでして、東和中学校も先週で終わりました。受験の時期ということもあって、あまりたくさんも休めないで今週から授業を再開しており、その後に学級閉鎖や学年閉鎖に至るような状況は今のところは聞いていません。新聞を見ていると他の市町は

出ているので、入ってくる可能性はあるかとは思っております。

- 山田教育長 大流行という感じではなくて、ぽつんと出て消えてという感じですね。
- 越中谷次長 一時期に比べると加賀市は下火になったかという印象です。
- 篠原委員 ありがとうございます。それからコロナウイルスについて文部科学省からたぶん通知が来ていると思いますが、来ていませんか。こんなことに注意してくださいとかが出ているとマスコミでは言っていましたが。もちろん手洗い・うがいとかインフルエンザの予防対策と似ていると思いますが、それも併せて各学校の校長先生に喚起していただかないと。

入ってきてからでは大変なので。

- 越中谷次長 報道によりますと、インフルエンザと同じように手洗い・うがいが、特に手洗いが大事だということを言っていて、ノロウイルスの傾向とはまた違うので、そこは学校のほうに周知していかないといけないと思っています。

あと校長研究会で少し危惧した意見が出ていたのは、海外からの交流授業が結構入っているので、今の時期の海外からの受け入れは少し差し控える方向ではいくかと思います。まだそういった声は入っていませんので、万が一、今の時期に交流をさせてほしいと要請があったときにはちょっとお断りをさせていただくことになるかと思っております。

- 篠原委員 ありがとうございます。
- 山田教育長 今は中国からの渡航も禁止されているので、向こうからの申し出もないと思いますけれども、ちょっと危惧するのは、そういうことによって中国との交流はちょっととなっではいけませんよね。流行っているときは仕方ありませんが、それがなくなったら国際理解ということで進めていかないといけないと思います。

文部科学省からの通達がありましたか。

- 越中谷次長 文部科学省の方から1月24日付けで手洗い・うがいを周知徹底するようにという通達が出ているようですので、注意喚起ということで、そのあたりもまた学校の方にも伝えていきたいと思っています。
- 山田教育長 コロナウイルスの場合はアルコール消毒が効くみたいですね。十分気を付けていきたいと思っています。
- 他、ございませんか。よろしいですか。
- それでは次回教育委員会定例会の日程について、小茂出課長からお願いいたします。

● 次回教育委員会定例会の日程について

小茂出課長 説明

- 山田教育長 それでは2月18日火曜日午前10時からということで予定に入れておいてください。
- それでは以上で、第1回教育委員会定例会を閉会いたします。
- ご苦労様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。